

かみさか たつあき



「高齢者のおでかけ支援」R5年度中に方向性！

かみさかは、超高齢化社会を見据え、高齢者が少額で路線バス等に乗れる「おでかけ支援助成制度」の導入を提案してきました。

この提案を受け、市は「公共交通利用促進及び移動支援庁内検討会議」を設置。今後は、高齢者の利用状況や外出率など詳細な調査を行い、導入した際のシミュレーションなどを含め、議論を進めるとの答弁。いつまでに結論を出すのかとの問いに対しては、「有効性と課題を慎重に検討し、5年度中には一定の方向性を出す」との考えが副市長より示されました。



学校・公民館トイレ洋式化率 100%の達成を！

令和4年3月31日現在、市立学校のトイレの洋式化率は76.2%。また、公民館のトイレの洋式化率は77.8%となっています。2月議会の代表質問では、洋式化率100%へ計画の前倒しを求めました。教育長からは、「令和7年度までに洋式化率90%の達成を図る」としたうえで、「維持改修による修繕や学校リフレッシュ工事の機会をとらえて、トイレ洋式化率が100%となるよう努める」との意気込みが示されました。



学校体育館のエアコン設置 100%を目指して！

災害発災時には学校体育館は避難所となります。また、平時には、児童生徒の熱中症対策に有効なことから、私は、市立学校体育館へのエアコン設置を推進してきました。令和5年度予算では、市内18校の設置工事と17校の設計予算が決定しました。かみさかは100%設置を目指して引き続き取り組んでまいります。

市立学校体育館のエアコン設置個所付け

令和5年度 工事	令和5年度 設計
尾間木中学校	三室中学校
原山中学校	美園中学校



かみさかたつあき議会奮闘記！



「弱視」早期発見へ政策提案が実現！

3歳児健診に屈折検査を導入！

子どもの視力が発達する時期は3歳～5歳がピークで、6歳頃には成人とほぼ同等になると言われています。この時期に屈折異常や斜視などの問題があり、正常な視覚刺激が入ってこない場合、視力が正常に発達せず、弱視となってしまうことがあるため、早期に発見し、適切な治療をすることが重要です。



かみさかたつあきは、ちょうどこの時期にあたる3歳児健診時に屈折検査を導入し、お子様の視力異常の早期発見に努めるよう政策提案していたものが実現しました。

国道463号バイパス(原山周辺)の渋滞解消を！

新見沼大橋有料道路の無料化でさらなる渋滞に備えて！

新見沼大橋有料道路は令和8年11月に料金徴収期間の満了を迎え無料化が予定されています。しかしながら、新見沼大橋の無料化に伴い更なる交通量の増加が想定されます。このことから、本太坂下交差点から新浦和橋までの約1キロの区間の早期4車線化を強く求めました。

答弁では、周辺住民に対し、4車線化の必要性を丁寧に説明しながら、事業に対する理解、協力を得ていく。また、具体的な方針を交通管理者と協議を進め、早期に事業化できるよう検討を行って行くとの方向性が示されました。



第二産業道路(中尾周辺)の渋滞解消を！

第二産業道路の中尾陸橋下交差点と、緑区区役所北交差点の周辺は、国における主要渋滞箇所位置付けられており、朝夕の交通混雑が発生しています。このことから、信号サイクルの見直し等による渋滞解消へ向けた取り組みを求めました。

答弁では、渋滞解消に向け、これらの交差点を含む第二産業道路については、継続的に交通管理者と協議を行っていくことが確認されました。



※ 議会での取組などHPにて公開しています。興味のある方は是非ともご覧ください。

なお、市政に対するご意見、ご要望等ございましたらお気軽にお聞かせください。